

議会だより

第80号

令和6年1月31日発行



南あわじ市民は
無料!!

灘黒岩水仙郷リニューアルオープン

(令和5年12月25日)

主な内容

- 議長就任あいさつ P2
- 委員会構成 P3
- 第123回定例会の結果 P4～8
- 一般質問 P9～17
- 委員会調査レポート P19
- 市民ギャラリー ほか P20

南あわじ市議会
ホームページ



 マチイロ



南あわじ市議会
YouTube



<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

市議会の新体制が決定

このたびの石川県能登地方を震源とする地震により、被災された皆様を中心に御見舞い申し上げます。被災地の皆様の日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

昨年11月の議会の役員改選により議長に就任させていただき、責任の重さを痛感しているところでございます。二元代表の一翼を担う議決機関として、適切な議決、市政に対する監視、本会議や委員会での質問や質疑、また、多数の市民や団体の皆様の意見を市政に反映させ、福祉向上に努めてまいりたいと思っております。



印部 久信 議長

議長就任挨拶
市民の福祉向上をめざして

第122回
臨時会
11月21日

特に今後30年以内に70%以上の確率で起こるであろう南海トラフ巨大地震をはじめとする災害に対しても、災害発生時死者0をめざすべく、防災・減災対策を一層推進していくよう議会として積極的に提言していきます。

ロシアのウクライナ侵攻により、エネルギー、肥料、食料品が高騰し、市民生活を苦しめております。議会には積極的な支援に繋がるよう議会運営を進めてまいりますので、市民の皆様にはより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。



北条 志津子 副議長

議決結果一覧

※被選任議員及び欠席した土井議員を除き全員賛成

提出者	議案名	議決結果
市長	監査委員の選任（廣内孝次議員）	同意
市長	南あわじ市・洲本市小中学校組合議会議員の選任（阿部守議員、吉田良子議員）	同意

新しい委員会の構成

◎=委員長、○=副委員長。名前は写真左上から掲載。

議会運営委員会



原口育大 蔭山順子 久米啓右
印部議長 ◎谷口博文 ○蛭子智彦 北条志津子

【所管事務】
議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項

総務文教常任委員会



原口育大 熊田 司 吉田良子 久米啓右
長江和代 ◎蛭子智彦 ○阿部 守 北条志津子

【所管事務】
総務企画部、危機管理部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に関する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項

産業厚生常任委員会



木場 徹 谷口博文 廣内孝次 土井 巧
蔭山順子 ◎長船吉博 ○大江幸司 中村三千雄

【所管事務】
市民福祉部、産業建設部、農業委員会の所管に関する事項

議会広報広聴常任委員会



長船吉博 廣内孝次 阿部 守
長江和代 ◎吉田良子 ○蔭山順子

【所管事務】
広報活動、広聴活動、議会広報紙、議会報告会に関する事項

議案の審査報告

国から非課税世帯へ7万円給付

令和5年度一般会計補正予算(第5号)

■議案内容

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ15億3,898万5千円を追加。

■主な質疑

▶自動車環境総合改善対策費補助金2,106万6千円の減額

問 補助金減額の理由は。

答 当初予算では、令和6年度から走らせるEVバス2台の購入費等に国土交通省の補助金を充当する予定だった。しかし、自治体購入の場合は、本補助金は対象外となることが分かったため、一般財源への振り替えに伴う減額である。



▶淡路広域行政事務組合負担金1,088万3千円の増額

問 増額の理由とその用途は。

答 広域ごみ処理施設整備にかかるやまなみ苑西側の用地取得に伴う負担金の増額である。

▶教育振興関連寄付金9,738万9千円の増額

問 この寄付金を学ぶ楽しさ日本一基金に積むとのことだが、別の基金とすることで、より一層故人の思いが沼島の教育現場に届くのでは。

答 学ぶ楽しさ日本一基金に積んでも、使途が明確になるよう活用する。「夢をカタチに丸川プロジェクト」に基づき、沼島小中学校の子どもたちが生き生きと誇りと愛情を持って豊かな学校生活を送ることができるように役立てていく。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

中央公民館図書室を三原分館に

南あわじ市立図書館条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

図書館サービスの統制及び均一化による利用者への利便性向上を目的として、中央公民館図書室を市立図書館三原分館とするもの。

■主な質疑

問 何が変わるのか。

答 社会教育法に規定される公民館図書室から、図書館法に規定される図書館分館とする。これにより、図書館長からの直接指示系統で図書施設の催し物などの事業が行えるようになる。また、コピーサービスも一定の条件のもとで可能となるなど、より一層、利用者の利便性が上がる。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



入館料、使用料の見直し

南あわじ市淡路人形浄瑠璃館条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

観光客の集客を強化し、また観光資源として施設の有効活用を行い、健全な施設運営を実現していくため、入館料及び使用料の改定等を行うもの。

■主な質疑

問 徳島県の類似施設と比較しても入館料を高く設定しているのはなぜか。

答 淡路人形座においてはプロ集団として淡路人形浄瑠璃をエンターテインメントとして楽しんでい

ただく。また、公演内容に付加価値を付ける工夫など経営者の意向が反映されるような柔軟な対応ができるようにするため、入館料の上限を5,000円とし、幅をもたせる。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



中央公民館を市地区公民館に

南あわじ市公民館条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

市地区公民館を現在の中央公民館の位置へ移転することに伴い、市地区公民館の位置、施設の名称及びその使用料を改めるもの。

■主な質疑

問 現在の中央公民館の前にある市地区公民館の建物はどうなるのか。

答 跡地利用が決まるまでは、当面の間、電気、水道を使用できるようにし、大きなイベントなどで利用できるようにする。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



産前産後期間の国保税を免除

南あわじ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

令和6年1月1日から、出産する被保険者に係る国民健康保険税について、産前産後期間相当分の所得割額及び均等割額を免除するもの。

■主な質疑

問 免除する期間相当分とは。

答 出産予定月の前月から4か月間分、多胎妊娠の場合は、出産予定月の3か月前から6か月間分である。

問 免除される金額は。

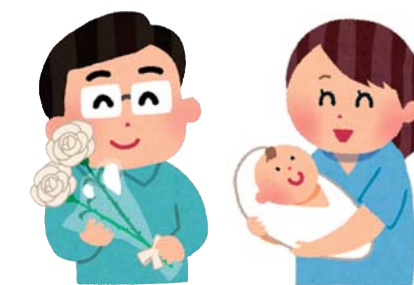
答 1人当たり約3万3,300円と見込んでいる。

問 周知の方法は。

答 市のホームページや広報紙1月号により行う。また、国民健康保険証の更新の際に、周知チラシを同封し、さらに産前に保健師が訪問する際や産後に市役所窓口へ出産育児一時金の申請をされる際にも案内する。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



スマートフォンにマイナンバーカードの機能

南あわじ市手数料条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

マイナンバーカード所持者について移動端末設備(スマートフォン)を利用した多機能端末機(コンビニ等に設置された端末装置)による証明書の交付に係る規定を整備するもの。また、新たに開始する戸籍情報連携システムを利用した証明書等の交付に係る手数料の額を定めるもの。

■主な質疑

問 スマートフォンでどのような証明書が発行できるのか。

答 スマートフォンにマイナンバーカードの機能を持たせ、全国のコンビニや市役所、市民交流センターなどで戸籍などの証明書が取得できる。

問 パスポート等の手続きがしやすくなるのか。

答 パスポートの申請など戸籍を添付しなければならなかった手続きでは、個人を識別するための符号の証明書で代替できる。また、戸籍の届出書の記載事項の証明書は、届出書を市から法務局に提出してしまうと法務局でしか発行ができなかったが、本籍地の役所でも取得可能になるなど戸籍関連の手続の利便性が進む。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

印鑑登録証明書の交付を簡素に

南あわじ市印鑑条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

マイナンバーカード所持者について移動端末設備（スマートフォン）を利用した多機能端末機による印鑑登録証明書の交付に係る規定を整備するもの。

■討論

反対 吉田 良子 議員

討論要旨

コンビニ等でスマートフォン用電子証明搭載のサービスが一部の機種で可能との事だが、マイナンバーカードを使つてのコンビニ発行で、一部自治体で別人の住民票の写しが交付されるなど個人情報の漏えいなど不安がある。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



公の施設の指定管理者の指定期間の変更

淡路人形浄瑠璃館

■議案内容

淡路人形座の移管にあたり、南あわじ市淡路人形浄瑠璃館の指定期間の終期を令和9年3月31日から令和6年3月31日へ変更するもの。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



公の施設の指定管理者の指定について

淡路人形浄瑠璃館

指定管理者
新規

■議案内容

南あわじ市淡路人形浄瑠璃館の指定管理者に㈱うずのくに南あわじを指定。

指定期間は令和6年4月1日から令和17年3月31日まで。

■主な質疑

問 ㈱うずのくに南あわじが指定管理者となることで、人形座の座員に営業、販売事業をさせることはないか。

答 座員は指定管理後も技芸に集中して取り組めるような体制の計画となっている。

問 指定管理料は何に基づき算定したのか。

答 淡路人形浄瑠璃保存伝承検討委員会から「運営が軌道に乗るまでの間、㈱うずのくに南あわじに淡路人形座の運営が過度な負担とならないよう、財政的な支援を継続するとともに、市が長期的な淡路人形浄瑠璃の魅力向上、伝統文化の

維持、存続に支援を惜しまないようにすること」との意見が付されたことに基づいている。

問 収支計画書を見ると収支がずっと赤字のままであるが、この赤字はどこが補填するのか。

答 指定管理者の予定者、㈱うずのくに南あわじが赤字であっても、淡路人形浄瑠璃の意義について深く理解し、補填しながら運営を担う覚悟をいただいている。厳しい現実には市としても理解している。この収支計画書での入場料は、客単価を1,600円で試算している。今後は入場料に幅を持たせつつ、淡路人形座の魅力を生み出し、集客増に繋がるような経営に取り組んでいただきたいと考えている。市としても、文化庁や観光庁等々の有利な補助金事業を注視しながら、指定管理者へのできるだけの支援を継続し、共に協力しながら収支計画書の赤字を好転できるようにしたい。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

バイオマス利活用施設

指定管理者
継続

■議案内容

南あわじ市バイオマス利活用施設神代センター及び北阿万センターの指定管理者に南あわじ市バイオマス利活用施設管理組合を指定。

指定期間は令和6年4月1日から令和9年3月31日まで。

■主な質疑

問 指定管理者の期間が満了することに伴う新たな指定か。

答 その通りであり、指定管理者は変わらず、3年間の指定管理期間が新たに設定される。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



淡路ファームパーク イングランドの丘

指定管理者
継続

■議案内容

淡路ファームパークイングランドの丘の指定管理者に南淡路農業公園㈱を指定。

指定期間は令和6年4月1日から令和11年3月31日まで。

■主な質疑

問 今後、具体的なリニューアル計画はあるのか。

答 遊び場に新しい遊具を設置したり、羊の放牧場に花畑を整備したり、有名なキャラクターとコラボレーションすることなどを計画している。

問 大阪・関西万博に向けての取組は。

答 花みどりフェアやAWAJI島博に絡めてイベントを考えている。

問 インバウンドに対する計画は。

答 英語表示のメニューや決済がスムーズにできるシステムツールなどを来年度導入していく。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

指定管理者制度とは？

「公の施設」の管理運営を行う民間事業者等を「指定管理者」として指定することにより、民間のノウハウを活用しつつ、サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的とした制度です。



加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成を求める請願



■請願内容 少子高齢化社会となり、南あわじ市においても高齢化率が37%と早い速度で進んでいます。75歳以上の7割が加齢による難聴者といわれ、補聴器を必要とする多くの高齢者から補聴器は片耳だけで15万円～30万円と高価で低所得者、年金生活者にとっては経済的負担が大きく利用できないとの悩みが出されています。日本の難聴者数は欧米諸国と大差ありませんが、補聴器を使用している人は極めて少数で、イギリス47.6%、フランス41%、アメリカ30.2%に比べて日本は14.4%に過ぎません。加齢性難聴による機能低下は日常生活が不便になり、親しい友人との会話も困難となるなど、鬱や認知症の一要因になることが国における研究結果として明らかにされています。国の公的補助制度が行われていない中で、財政的補助を実施する自治体が全国に拡がり、兵庫県内においても8市町で実施されています。以上のことから、下記事項を請願します。

- 1. 加齢性難聴者の補聴器購入にかかわる南あわじ市独自の助成制度を創設すること。

■請願者 年金者組合南あわじ支部 支部長 坂本 保直

■紹介議員 吉田 良子 議員

■主な質疑 問 対象者は、低所得者と年金生活者に限定しての要望なのか。
答 補聴器は片耳だけで15万円～30万円と高価なものであるため、全ての加齢性難聴者を対象にしていきたい。
問 助成を申請するにあたり、医師の診断書の提出は必要と考えているか。
答 使用者に適合した補聴器を作るためにも医師の診断は欠かせないと考えている。

■議決結果 賛成多数で、採択。

淡路島牛井の給食を試食

令和5年12月12日に淡路島の食材をふんだんに使った学校給食を議員全員が試食しました。給食を前にした子どもたちの明るい笑顔を想像しながら、議員も地域のめぐみをおいしくいただきました。



～こんだて～

- 牛乳（淡路島牛乳）
○淡路島牛井
○変わりなます
○みかん

議決結果一覧

■全議員賛成の議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists various budget and ordinance amendments approved by all council members.

■賛否の分かれた議案

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、※は退席)

Table with 17 columns for council members and 4 rows of disputed proposals with voting results.

市政を問う ～ より良い南あわじ市へ ～

スマートフォン等で各議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。

Table with 3 columns: 議員名, 質問内容, ページ. Lists council members and their questions on various municipal issues.

()書きの質問については、掲載しておりませんが、録画映像でご覧いただけます。



市民の会

蛭子 智彦 議員



慶野松原の松枯れ対策の強化を

問 今年松枯れが170本前後有ると聞く。年間1,412本伐倒したこともあった。最近減ってきたが、何故このように変化があるのか。

答 松枯れのメカニズムは十分解明できていないが防除対策では薬剤の散布が効果があると考え。

問 植樹にも力を入れているが、砂の減少があり、植えても育たない。砂浜を増やす対策も必要。

答 砂浜対策も効果が出ている。

問 慶野松原は文化財であり、文化財保護審議会で充分議論して

有効な対策を是非考えてほしい。

答 文化財保護審議会に伝え、議論を深めていただきたいと考える。

農業の未来、職員サポート体制の強化を

問 南あわじの農業後継者の状況は。

答 高齢化が進みたいへんな危機的状況だ。

問 170ある集落各地域で地域計画づくりをしながら必死になっているが、それをサポートする市の体制が弱いのではないのか。

答 実質3名しかいない。辛抱

強く進めていくしかない。

メタン発酵事業の見直しを

問 福良地域で進めるのは無理があるのでは。

答 課題解決に向けて、今、調査研究中、方針を決めたい。

学校給食の無償化を求める

問 給食無償化の署名が届けられている。どうするのか。

答 要望はいただいた。無償化は保護者からすれば物の道理だ。我々が反応できるかという難しい。



▲松枯れの様子



誠道クラブ

阿部 守 議員



来年度の南あわじ市小学生陸上競技大会は有観客の方向で検討！

問 今年度の開催を終えた感想は。

答 児童は目標を持ち、練習の成果を十分に発揮できたが、保護者が観戦出来ない状況だったのが残念。

問 来年以降はどうするつもりか。

答 主催者側に申し入れ最善策を協議していく。

問 子育ての喜びが見えるまちを掲げている市なので、有観客を大前提に検討していただきたい。

答 最大限努力する。

阿万スポーツセンター体育館内トイレの早期改修を！

問 阿万地区はユニバーサルスポーツにも力を入れており体育館を利用するが現在体が不自由な方が利用出来る状況にない。多目的トイレの設置など検討できないか。

答 現地確認している。多機能に利用できるトイレの設置について施設的に可能かどうか、一度調査検討する。

沼島の子育て環境向上のために！

問 前回一般質問で要望した沼

島よつば保育園の施設改修の進捗状況は。

答 危険度の高い3階の窓柵、階段からの転落防止柵は今年度中に設置する。他の課題については引き続き3者で検討していく。

問 地元、運営法人、市と三位一体で進めるにあたって市からの要望はあるか。

答 保育環境確保につき、それぞれの役割を認識して連携・協働していきたい。



沼島よつば保育園改修箇所



創世クラブ

木場 徹 議員



丸山～津井間の県道陥没事故と防災対策について

問 陥没原因は。

答 9月11日の豪雨に起因している。

問 風力発電ができ、以降崩落事故があったが把握しているか。

答 平成23年9月に発生した災害は把握している。

問 丸山自治会からの要望事項は。

答 市長及び県知事宛てに迂回路の変更、通行止解除、迂回路整備、危険箇所調査、弱者支援。

問 復旧工事のスケジュールは。

答 4月頃着手、12月頃工事完了予定。

問 屋間だけでなく突貫工事で

工期をもっと短縮できるのでは。

答 県や業者と協議する。

瓦の現状と支援策について

問 現状は。

答 前年累計比では86.9% 820万5千枚で元に戻りつつある。

問 支援策は。

答 屋根瓦補助金を住家だけでなく集合住宅、店舗、壁材、床材にも出している。

問 南あわじ市の公共建築物入札で特記仕様に瓦の支援を明記出来ないか。

答 瓦を積極的に使用は一律で

は難しい。

問 市長、瓦の支援する事は出来ないか。

答 やるとなると住民の合意が必要であり、踏み出せないのが実情だ。

問 万博イベントの支援策として瓦工場見学コースの周辺整備を瓦でする事は考えられないか。

答 万博と瓦関係者と協議する。その他、サンセバスチャン視察と観光振興、渦潮世界遺産登録の推進についてを問うた。



▲陥没した県道



創世クラブ

久米 啓右 議員



地域計画(旧人・農地プラン)の地図作成をデジタル化へ

問 地域計画の取組地域の状況は。

答 170集落の45.7%が取組を始めている。アンケート調査まで完了している集落は22集落、協議の場まで完了している地域が2集落となっている。

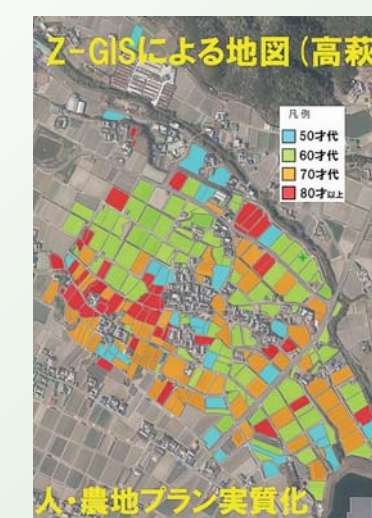
問 農業部門では機械化は進んだが、ソフト面で農地を守る地域計画(旧人・農地プラン)のデジタル化が置き去りにされている。地域計画とは農家のアンケートを基に「現状の地図」の作成と、10年後の「目標地図」を作成とい

う2枚の地図を作ることになる。高齢者が多いと毎年集落の状況が変わり、毎年地図の見直しが必要となる。デジタル化が必要なのは地図作成である。地図のデジタル化に適したアプリケーションについて候補はあるか。

答 年齢の高い地域の方々が使うことを考え候補を絞っている。優劣比較では有料アプリのほうが汎用性や操作性に優れているようだ。操作研修等を行うことでより多くの方が活用できると思われる。

問 私の地域のほ場では実質化のときに「Z-GIS」を使った。地域の地図にほ場の図形を重ねて作成していくことができ、色のバリエーションもある。費用がかかるがこの「Z-GIS」が良いと思われるが。

答 早急に検討を進めたい。



Z-GISによる地図(高萩) 人・農地プラン実質化



日本共産党

吉田 良子 議員



暮らしを支える施策の充実を

問 全国で広がっている学校給食の無償化は。

答 教育予算を増やすときにどこに増やすのがいいのかよく考える必要がある。

問 プレミアム商品券の来年度実施は。

答 国、県の予算があれば考える。

高齢者の移手段のためにタクシーチケットを

問 洲本市、淡路市は、交通手段がない方にタクシーチケットを配布している。

答 フレイル予防の観点からも検討の一つとして考えていきたい。

さんゆ〜館等温浴施設の存続を

問 さんゆ〜館、ゆ〜ぶる、ゆとりっく、湯の川荘の構築物等老朽度点検調査の結果は。

答 大規模な改修が必要な時期に来ている。

問 今後の方向性は。

答 市役所職員で「温浴施設在り方検討会」を設置し、あらゆる可能性を排除せず検討を進めていく。

問 利用者の声を聞くことが必要ではないか。

答 検討している。

サイクリングターミナルの今後は

問 不動産鑑定評価業務の結果は。

答 民間事業者は無償貸与、有償貸与、売却などを予定。

問 テニスコートの再開は。

答 今後の施設の在り方の中で、一緒に考えていきたい。

関空・神戸空港飛行ルート騒音調査を

問 実際に飛行機を飛ばして騒音がどの程度の騒音なのかを求めるべきではないか。

答 国交省から現状では難しいとの回答。



▲さんゆ〜館



南あわじ市公明党

熊田 司 議員



带状疱疹ワクチンへの助成を

問 带状疱疹ワクチンを当市でも助成する考えはあるか。

答 実施する予定はない。ただ、带状疱疹は、ワクチンで防ぐことができる病気であり、感染を予防する意味でも重要とは認識している。国の定期接種化への動き、また、県も前向きに調整しているとも聞いている。動向をしっかりと注視したい。

働き手確保に全力を

問 働き手の確保には、市内業者と市との連携も必要であるが、取組は。

答 4点ある。1点目は子育て世代が働きやすい環境整備を目的に南あわじ市子育て応援コンソーシアムを立ち上げた。2点目に淡路人材確保協議会で、地元の高校生を採用したい94事業所と高等学校職業指導担当者との意見交換会を実施している。3点目は、UJIターン希望者を対象とした就職面接相談会の開催。4点目は、15歳から49歳までの働くことに悩みを持つ方と家族を対象にした若者就労相談を実施している。

メタン発酵施設の今後は

問 メタン発酵施設について建設費が増えても作るべきと考えているか。それとも、ある一定以上の建設費になれば断念する考えはあるのか。

答 今、あらゆる分野で精査中である。詳細については、その結果を受けて判断をしたい。



市民連合クラブ

蔭山 順子 議員



保育環境について

問 市内保育所、幼稚園、こども園の在園児数は。

答 合計で963人。

問 職員の数？

答 正規、再任用職員含め74人、会計年度任用職員は保育士等135人、調理員35人。

問 会計年度任用職員が倍以上だが理由は。

答 業務自体に大きな違いはないが、正規職員は一定の責任の下クラス担任を持って運営を担っている。会計年度任用職員はパートが多い。

問 現場の保育士は、この人数

で保育が出来ているか？保育士にゆとりはあるか。正規職員の負担が大きくないか。

答 正直なところ限界。ギリギリの状態。

問 担当課が各園を回っているか。

答 今後定期的に巡回して課題を直接聞き取りさせていただく。

問 幼児期は人間形成に大変重要な時期だと考えるが、今後保育所、幼稚園を統廃合してこども園へという市の考えは。

答 統合するのであればこども園を増やしていく方向を基本として考えていく。

問 子育て学習・支援センターは市外の方は利用できないのか？

答 市外の方はお断りしている。

就学前ワクチン接種に助成を！

問 本市の助成は？

答 助成はしていない。

問 島内他市の状況は？

答 淡路市は1人1回につき、2,000円。洲本市はなし。

問 本市の助成の実現を強く要望したい。

他に、高齢者施策等について質問。



▲子育て学習・支援センター



誠道クラブ

谷口 博文 議員



南あわじ市の将来の都市計画について

問 都市計画法について長期的な視点に立って社会、経済情勢を踏まえ、総合計画等と調整を図り、都市施設、道路、公園、下水、市街地等の整備方針が策定され、公共施設の在り方を検討していく。

問 灘黒岩水仙郷の管理運営、防火管理の形態について

答 灘黒岩水仙郷は、市直営で行い、灘地区の水仙振興会が施設の管理、園地管理を行い、市は会計年度任用職員を配置し、常時管理する。喫茶は、ふくカフェが営業する。南あわじ市民

は、この水仙郷の入園料は無料である。今年度については12月25日から2月29日までの営業で、来年度は駐車場が出来次第、通年営業する。

問 物価高騰対策の国、県、市の支援について

答 低所得者向けに7万円の追加給付、燃料油の激変緩和措置などを継続していく。兵庫県の県民生活への安定化に向けた支援として、全体で128億円程度、県内事業者への経済支援とし26.7億円、

継続支援として、はばタンペイを実施。南あわじ市民の住民税非課税世帯の7万円の給付対象世帯は、約5,300世帯、全世帯の約27%。

問 物価高騰対策の南あわじ市の支援について

答 物価高騰対策で国から地方自治体に交付金、だいたい目安はつけているが、本格的な検討はこれから。



▲灘黒岩水仙郷



創世クラブ

長江 和代 議員



高速交通体系について

問 2つの橋と縦貫道が開通し高速バスを利用して通学通勤する人が増えたが補助はどうか？
答 通勤20%、通学30%でバス停の範囲は高速舞子バス停から小鳴門橋バス停である。
問 大阪までの通勤には三宮まで高速バスを使用しその後渋滞等を考えて電車を使う。広範囲に補助金を出して引越せせず南あわじ市から通勤通学してもらうのはどうか？
答 全体の調整の中で検討して行く。
問 徳島空港バスの補助金はい

くらか？また乗車人数、約2,000円の乗車料に対してどのくらいか。
答 事業費は1億128万5千円。1便あたり0.71人の乗車、約2,000円の乗車料金に対して補助金は2万1千円。うち市からは約7,000円である。
問 東京行きの京急・徳島バス共同運行の高速バスがあったが現在廃止になっている。22時40分に乗ると朝には東京に着くというとても使いやすく、料金も安い。私もよく利用したがコロナ禍で運休してしまい、市民からの運行

再開の要望を聞き問い合わせて廃止になった事を知った。今JRバスが東京行き高速バスを運行しているが何とか高速バス停志知に停まるようにして欲しい。

答 今後調査検討したい。
問 是非お願いしたい。
他に、〇〇飛行場の軍民境界線の内入貫川の整備について質問した。



▲内入貫川の損傷した矢板



絆

北条志津子 議員



空き家対策の強化を

問 空き家バンク制度とは。
答 空き家の所有者と利活用したい方、希望者とのマッチングを図る仕組み。
問 空き家バンクの利用状況は。
答 制度開始の平成28年度から令和5年11月末まで登録件数216件。
問 空き家老朽危険家屋除去支援事業の利用数は。
答 除去軒数30軒。
問 制度の継続は。
答 空き家軒数は増加傾向。市民に周知し着実に進めていきたい。
問 移住コーディネーター制度

の取組は。
答 管理、相続、登記、改修工事等、多岐にわたる空き家対策は重要である。空き家に係る広義的かつ一元的な相談窓口の設置について検討を進めていきたい。
防災対策の充実
問 自主防災組織の課題と対応策は。
答 人員不足や若者の参加の減少、参加者が同じ人であること。地域コミュニティ力を高め自主防災組織、自治会、消防団など地域団体への支援を継続し防災力の低下を防ぎたい。

問 掲示板や観光マップ等に避難ルートや避難場所の記載は。
答 掲載可能な防災情報については関係課と協議をしている。
道路整備状況について
問 オニオン道の市への移管は。
答 事務手続を行っている。
問 道路整備の進捗状況は。
答 追いついていない部分があることも認識しており、今後いろいろな工夫をしながら加速をしていきたい。



▲空き家バンクの案内



市民の会

長船 吉博 議員



沼島小中一貫校の現状と将来について

問 小中一貫と小規模特認校のスタートに沼島の住民の理解が十分得られたのか。
答 良く分からない中で制度を開始した。
問 令和3年度に柔道用畳を購入、柔道部もないのに良いのか。
答 少人数の競技を模索し、柔道なら出来るのではないかと。
問 当初計画でICTと英語が重点ではなかったのか。
答 タブレット配付し、Wi-Fi環境整備、英語の時間も取った。
問 統廃合で遠方になった生徒にバスを出した。沼島へ柔道の

先生が行ったので子どもが行くためにバスと船賃を出したのは、経費の見方として教育委員会はギャップが大きすぎるのでは。
答 沼島に行ってもらう環境を作るのが目的。
問 理想的な離島留学は受け入れ施設を作り寮母があり、子どもを安心して預けられる設備を造ることで。
答 今の方向性が安定してきた段階で検討する。
問 施設を作り、住民共々協力し合ってこそ沼島繁栄のあり方では。

答 地元の皆さんに喜んで戴き活性化に取り組む。

門崎砲台について

問 一発撃ったら二発目は三時間後、実用性のないのに文化遺産になるのか。
答 研究者や専門家に意見を聞いた。



▲沼島小中学校



絆

廣内 孝次 議員



渦潮の世界遺産登録の推進について

問 3海峡クリーンアップ大作戦の結果は。
答 参加者約1,870名、職員54名が参加、燃えるごみが約2,200kg、燃えないごみが750kg。
公共施設等総合管理計画について
問 公共施設等総合管理計画の目的、内容は。
答 財政負担の軽減、標準化、平準化等を目的に、現有する公共施設等の適切な配置の実現、長期的な視点で更新、統廃合、長寿命化等を計画。
問 市民を含めた組織をつくるべきだと思うが。

答 民間の委員も含めた施設再編の検討会議的なものも必要。
問 学校跡地を市民交流センターに使っているが将来、大きな補修費が必要になると考えるが。
答 規模を縮小する考えがある。
問 三原庁舎跡、南淡庁舎跡地は計画があるのか。
答 南淡庁舎跡地は公民館の駐車場、三原庁舎跡は公園化等検討する。
問 備品等の管理は。
答 備品管理システムで登録、台帳用のシールを貼り各課で管理。

道路整備について
問 大榎列小長田線の成相川の新設の橋の進捗状況は。
答 詳細設計は終えて最新の設計基準への見直し等を進めている段階。養宜川橋の完成が令和5年度で令和6年度以降での着手を予定。
問 大榎列古津路線と大榎列小長田線の接続の進捗状況は。
答 令和6年度より測量等で概略設計を実施する予定。



▲3海峡クリーンアップ大作戦 伊弉海岸



大志クラブ

大江 幸司 議員



相続登記義務化について

問 相続登記の義務化とはどういうことか。

答 土地や建物などの不動産を所有する際に、どのような不動産をどこの誰が所有するのかを登記する必要があるが、その所有者が亡くなった場合に、所有していた不動産の名義を変更するための手続、登記のことを相続登記という。今回、この相続登記というのが、これまで任意で行うものであったが、民法や不動産登記法などの法律の改正により、義務化されることになった。

問 この義務化はいつから始まるか。

答 令和6年4月1日から相続登記が義務化される。

問 もし登記ができなかった場合の罰則とかがあるか。

答 義務化が始まったら、所有者が亡くなったことで、土地や建物などの不動産を相続により取得したことを知った日から3年以内に、正当な理由がないのにも関わらず相続登記をしない場合に10万円以下の過料が科されるという罰則がある。

問 令和6年4月1日からのこ

となので、広報か何かで周知されるのか。

答 時期等適切な時に知らせる様なことをしていきたい。



ゆづるはクラブ

原口 育大 議員



桜花の郷でペット葬はできないのか

問 市内にペット葬業者はあるか、費用は。

答 市内に2社。料金は火葬、収骨費用として1万3,000円から7万1,500円、さらに納骨、運搬、読経等の費用は別途必要。

問 動物炉の利用実績は。

答 令和5年4月から11月の実績は591頭。

問 火葬場に動物炉を設けている自治体は全国にどれぐらいあるか。

答 地方自治体の管轄施設1,330のうち、動物炉を備えている施設は約1,010か所ある。

問 多額の費用をかけて、人体炉と同じ立派な動物炉を造ったのだから、市外の人も含めて、ペット葬ができるようにしてほしいと思うが。

答 今現在、ペット葬ができるような施設にはなっていない。市内のペット葬業者への民業圧迫というところも考えないといけないのではないかと。

問 民業圧迫は良くないので、民間よりも高い料金設定で良いと思う。希望者には、あの

場所で弔うことができ、遺骨も引き取れるようにしてあげたら良いと思う。

南あわじ市資源循環産業体系マスタープランについて

問 計画の進捗は。

答 タマネギ残渣がメインであり、臭気対策や農地に還元していく施設として肥料化、堆肥化する道筋について精査している。



▲南あわじ市斎苑「桜花の郷」



ゆづるはクラブ

中村三千雄 議員



自治会等の役割と今後の指導及び職員の倫理について

問 自治会の役割をどの様に考えているか。

答 地域住民のかけ橋だと思い、市民地域の声を聞き、受けとめ施策を進める役割だと思う。

問 現在の自治会数と加入率は。

答 202~203で推移しており、加入率は100%~53.6%で平均約70%。

問 地域によっては限界集落的なところがあると思うが市として、どう思うか。

答 加入促進の取組を実施し、支援ハンドブックの作成や補助制度等で加入促進をしている。

問 老人クラブの現況について。

答 159クラブ、8,668人。加入率は45.4%、65歳以上については50%。

問 職員の倫理について。

答 この度の不祥事の件、市民の皆様はじめ、議員各位に多大な御心配と御迷惑をおかけした事に深くお詫びする。

問 どの様に受け止めているのか。

答 服務規程の徹底を組織を挙げて取り組んでおり採用された時には、サービスの宣誓を行い奉仕者として誠実かつ公平に職務を執行、従事するよう指導し、公

務員の心得や行動について服務の徹底を図っていく。

問 全体の奉仕者として、地域活動や奉仕活動に積極的に参加するよう指示を出した事はあるか。

答 市長が掲げる五つの行動、対話と行動の行政に基づいて、職員が率先して、参加すべきであると考えている。

問 市民が安心して暮らせる奉仕者としての資質の向上と、信頼される様、関心を持ちながら、厳しい目を持って見守ってきたい。



▲全島一斉清掃に参加する老人クラブの方々



市民連合クラブ

土井 巧 議員



大阪・関西万博に向けて観光客の受け入れ準備は

答 淡路島全体でAWAJI島博と淡路瓦やそうめんなどのワールドパビリオン事業を用意している。大阪万博の会場において淡路人形浄瑠璃、淡路瓦、御食国グルメなど観光産業のPRブース出展を考えている。

問 万博国際交流プログラムモデル事業とは。

答 内閣官房の事業で、地域の課題解決や活性化等を目的としている。観光物産交流友好都市連携協定で通称タマネギ友好連携協定をイタリア・トロペア市と効果的な交流を行っていく。

丸川プロジェクト実行委員会とは

答 沼島出身の丸川美喜子さん(故人)が9,700万円余りを沼島小中学校の子どもたちに誇りと愛情をもって学校生活を送ってほしいと寄付された。毎年度100万円を児童生徒、保護者、先生方ともアイデアを考え事業を実施していく。10年間で1,000万円を予定している。もう一つは沼島小中学校の施設整備のために活用していきたい。

問 小中学校は地域に愛され支えられて存在し、地域のシンボルでもある。沼島はいい見本だ

と考える。これからの学校施設の再編は地域住民の要望・意見が反映されなければならない。

その他、市職員の待遇改善、子育て支援策、住民健診等について質問した。



いっしょに、いこな！
大阪・関西万博

一部事務組合などの議会報告

南あわじ市・洲本市小中学校組合
第3回定例会〈11月20日〉

令和4年度南あわじ市・洲本市小中学校組合一般会計歳入歳出決算を認定。木元寿夫議員が一般質問を行った。

淡路広域行政事務組合
第4回臨時会〈12月21日〉

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定を可決。一般会計補正予算（第1号）を可決。議長に印部久信議員を選出。監査委員に蛭子智彦議員の選任に同意。

淡路広域消防事務組合
第4回臨時会〈12月21日〉

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定を可決。一般会計補正予算（第2号）を可決。副議長に北条志津子議員を選出。

淡路広域水道企業団
第4回臨時会〈12月21日〉

職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定を可決。水道事業会計補正予算（第2号）を可決。

洲本市・南あわじ市衛生事務組合
第2回定例会〈12月26日〉

令和4年度一般会計決算を認定。職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定を可決。各議員から活発な質疑が行われた。議長に蔭山順子議員を選出。監査委員に廣内孝次議員の選任に同意。

1年間の調査報告

11月臨時会で議会広報広聴常任委員会、議会運営委員会の令和4年11月から1年間の活動報告が行われました。その結果を報告します。

「議会をより身近にする」ために

議会広報広聴常任委員会

(1) 広報活動

- ①議会広報紙の発行
 - ・研修等で学んだことを活かし「議会だより」を年4回発行した。
 - ・より見やすい「議会だより」とするため、第79号から横書きに変更した。
 - ・臨場感が伝わるように、一般質問に掲載する議員の写真は、その都度撮影したものを用いた。
 - ・写真の募集を行い、「市民ギャラリー」として掲載した。
- ②定例会の傍聴アナウンス
 - ・定例会について、傍聴の案内及び本会議ライブ配信のお知らせ等を行った。

③YouTubeでの動画配信

- ・本会議・委員会のライブ配信を行った。
- ・市のホームページにURL、議会だよりQRコードを掲載し、一般質問の動画配信を行った。



▲南あわじ市議会のYouTubeより

(2) 広聴活動

- ①3市合同広報広聴交流会
 - 淡路市、洲本市の広報委員会と議会広報紙の課題や工夫、議

会報告会での課題や工夫について意見交換を行った。

②近畿市町村広報紙セミナー

読者を惹きつける表紙写真の撮り方や、見出しの付け方、伝えるためのレイアウト等、多岐にわたって学んだ。

③子ども議会

第9回子ども議会は「みんなが幸せに暮らせるまちづくり、持続可能なまちづくり」をテーマに行った。

④南あわじプロモーション室との意見交換会

シティプロモーション戦略統括官から近年の情報媒体の傾向や市の広報活動に対する評価について話を聞き、広報紙の作成等について意見交換を行った。

円滑で効率的な運営で、充実した議会活動を

議会運営委員会

(1) 議会運営に関する事項

- ①毎月定例的に委員会を開催し、議会運営についての協議を行った。
- ②タブレット小委員会を適宜開催し、全議員対象のタブレット利用者講習会を開催した。今後も、議員活動のさらなる充実及び完全ペーパーレス化に向けて、操作技術の習得に努めていく。
- ③議場にモニターを導入し、一般質問の資料をモニターで表示

することで、一般質問の内容の充実を図った。紙資料の配付がなくなったことで、ペーパーレス化につながった。

(2) 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項

- ①質疑のない案件については、委員間討議を省略できるよう、運用基準を改正した。
- ②市議会への市民の信頼確保のため、逮捕、勾留等身体を拘束される処分を受けた場合、議員報酬等を一時差し止めるとし、不起訴処分や無罪判決が出た場合、一時差し止めは取り消すが、有罪判決なら支給しないとする



▲資料が表示されるモニター

改正を行った。

③デジタル社会の形成をはかるための関係法律の整備に関する法律の公布に伴い、新たに議会における個人情報の適正な取り扱いを定めるため、議会の個人情報保護に関する条例を制定した。

(3) 議長の諮問に関する事項

- ①淡路議会議員研修会で、「近年のごみ焼却施設の動向について」、「新たな自治体防災対策と議会議員の役割」についての講演を受講した。
- ②認知症の人やその家族がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、議員として支援するため、「認知症サポーター養成講座」を受講した。

第125回 南あわじ市議会定例会日程(3月)

◆開会はずべて午前10時～

会議日	会議内容(予定)
第1日 2月20日(火)	1. 令和6年度施政方針表明
第2日 2月26日(月)	2. 令和6年度一般会計、特別会計、公営企業会計予算上程(説明) 3. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託) 4. 令和5年度一般会計、特別会計補正予算上程(説明、質疑、委員会付託) 5. その他の案件上程(説明、質疑、討論・表決(一部)、委員会付託)
第3日 2月29日(木)	1. 一般質問(代表・個人)(令和6年度予算・施政方針の総括質疑を含む)
第4日 3月4日(月)	
第5日 3月5日(火)	
第6日 3月7日(木)	1. 一般質問(代表・個人)(令和6年度予算・施政方針の総括質疑を含む) 2. 令和6年度一般会計、特別会計、公営企業会計予算(質疑、委員会付託) 3. 追加議案上程(説明、質疑、討論・表決(一部)、委員会付託)
予備日 3月8日(金)	
第7日 3月25日(月)	1. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決) 2. 追加議案上程(説明、質疑、討論、表決)
委員会 3月18日(月)	総務文教常任委員会(付託案件の審査)
	産業厚生常任委員会(付託案件の審査)
3月19日(火)	

※令和6年度予算は予算審査特別委員会を設置し審査を行います。審査の日程については、予算審査特別委員会設置後、3月11日(月)・12日(火)・13日(水)・14日(木)で調整を行う予定です。

第124回 南あわじ市議会臨時会日程(2月)

日時	会議内容(予定)
第1日 2月6日(火) 午前10時	1. 議案上程(説明、質疑、委員会付託)
第2日 2月9日(金) 午前10時	1. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決)
委員会 2月6日(火) 本会議終了後	総務文教常任委員会(付託案件の審査)

2月の委員会等日程

委員会	日時・場所	内容
産業厚生常任委員会	2月14日(水) 午前10時 委員会室	所管事務調査
議会広報広聴常任委員会	2月7日(水) 午前10時 委員会室	今後の行事予定等について
議員協議会	2月9日(金) 本会議終了後 議員協議会室	執行部からの報告について

タイトル 上立神岩の日の出

(林 佳代子さん 提供)



荒波にも負けず波飛沫を浴び凜とした立神さん。そこに朝日が当たり神々しく見えた。
(撮影場所 南あわじ市沼島)

引き続き 写真募集!!

風景・イベント等の写真をお待ちしています



これまで以上に親しまれる「議会だより」の取組として、皆様から投稿していただく写真(風景、イベント等)・コメントを掲載するコーナーを設けています。

▶▶ 応募条件 ▶▶ 応募者本人が南あわじ市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないもの。

▶▶ 応募方法 ▶▶ 住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を、明記の上、下記の方法でお送りください。

- Eメールの場合 gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp
- 郵送、持参の場合 〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 南あわじ市議会事務局 宛

▶▶ 注意事項 ▶▶

- ・掲載については、議会広報広聴常任委員会が審査決定し、採用された方には連絡を差し上げます。
- ・ご応募いただいた写真・データ等は返却しません。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、当市議会は一切の責任を負いません。
- ・掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、当市議会がHP等で使用することができるものとします。

編集後記

新しい年を迎え、いかがお過ごしでしょうか。

元日、能登地方を震源とした最大震度7の地震は広範な被害をもたらしました。犠牲になられた方、被害にあわれた方に心からお見舞いを申し上げます。

南海トラフ巨大地震は、南あわじ市が県内で最大の被害が起こるといわれ、改めて災害に強いまちづくりが大きな課題となりました。

さて、市民の皆さんが読みやすい「議会だより」にと、これからも工夫を重ねてまいります。よろしくお願ひします。
(吉田)

議会広報広聴常任委員会

- 吉田 良子 陸山 順子
- 長江 和代 阿部 守
- 長船 吉博 廣内 孝次